（様式６）　社会資本総合整備計画　事後評価書

計画の名称	島田市公共下水道耐震化事業（防災・安全）		
計画の期間	平成24年度　～　平成27年度　（4年間）	交付対象	島田市

計画の目標

島田浄化センター施設の耐震化により安全性を図り、浄化能力の永続性を確保する。
処理場・ポンプ場については、既存設備の長寿命化を図り、計画的な改築を進めていくことにより、効果的な安全・安心を確保する。

計画の成果目標（定量的指標）

・耐震化率を0.0%（H24）から30.0%（H27）に増加。
・処理場・ポンプ場について、長寿命化計画策定率を0.0%（H22末）から100%（H25）に増加。
・島田浄化センター施設について、長寿命化事業実施率を0.0%（H22末）から50%（H27末）に増加。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H22当初）	中間目標値（H25末）	最終目標値（H27末）
① 島田浄化センター施設の耐震化率 ＝耐震化対策済施設数/全施設数×100	0.0%	0.0%	30.0%
② 長寿命化計画策定率 ＝長寿命化計画策定施設数（箇所）/全施設箇所数（箇所）×100	0.0%	0.0%	100.0%
③ 長寿命化事業実施率 ＝長寿命化対策実施済資産数/全対象資産数×100	0.0%	0.0%	50.0%

全体事業費	合計（A＋B＋C）	607 百万円	A	607 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	0%

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制
都市基盤部内で事業評価を実施した。

事後評価の実施時期
平成28年７月

公表の方法
島田市ホームページ

事　後　評　価

１．交付対象事業の進捗状況　（○：計画期間中に完成　△：計画期間終了後に完成見込（備考欄に完成予定時期を記入）　－：その他（備考欄に具体的に記入（中止、未実施等））

交付対象事業

A1　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H24	H25	H26	H27	全体事業費（百万円）	進捗状況	備考
A-1-1	下水道	一般	島田市	直接	島田市	水処理	改築	計画的な耐震対策のための検討	耐震診断、資料作成一式	島田市	―				9	○	
A-1-2	下水道	一般	島田市	直接	島田市	水処理	改築	島田浄化センター耐震化事業	島田浄化センター施設の耐震化	島田市		―	―	―	66	○	
A-1-3	下水道	一般	島田市	直接	島田市	水処理	改築	島田浄化センター長寿命化計画策定	長寿命化検討	島田市	―				26	○	長寿命化
A-1-4	下水道	一般	島田市	直接	島田市	水処理	改築	島田浄化センター長寿命化事業	島田浄化センター施設の長寿命化対策及び更新	島田市		―	―	―	506	○	長寿命化・更新
														合計	607		

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） H23	H24	H25	H26	全体事業費（百万円）	進捗状況	備考
													合計			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費（百万円）	進捗状況	備考
										H23	H24	H25	H26			
												合計				

番号	一体的に実施することにより期待される効果		備考

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

（参考）　計画の成果目標を同一とする地域自主戦略交付金の交付対象事業

（別添「事業実施計画」参照）

２．事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

・すべての要素事業について、所期の目標を達成することができた。
・島田浄化センター施設の30%の耐震化を達成して安全性が向上し、処理場・ポンプ場についても、長寿命化事業実施率を50%として、効果的な安全・安心を確保した。

Ⅱ定量的指標の達成状況

指標①（島田浄化センター施設の耐震化率）	最終目標値	30.0%	目標値と実績値に差が出た要因	
	最終実績値	33.3%		
指標②（長寿命化計画策定率）	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	
	最終実績値	100.0%		
指標③（長寿命化事業実施率）	最終目標値	50.0%	目標値と実績値に差が出た要因	
	最終実績値	59.4%		

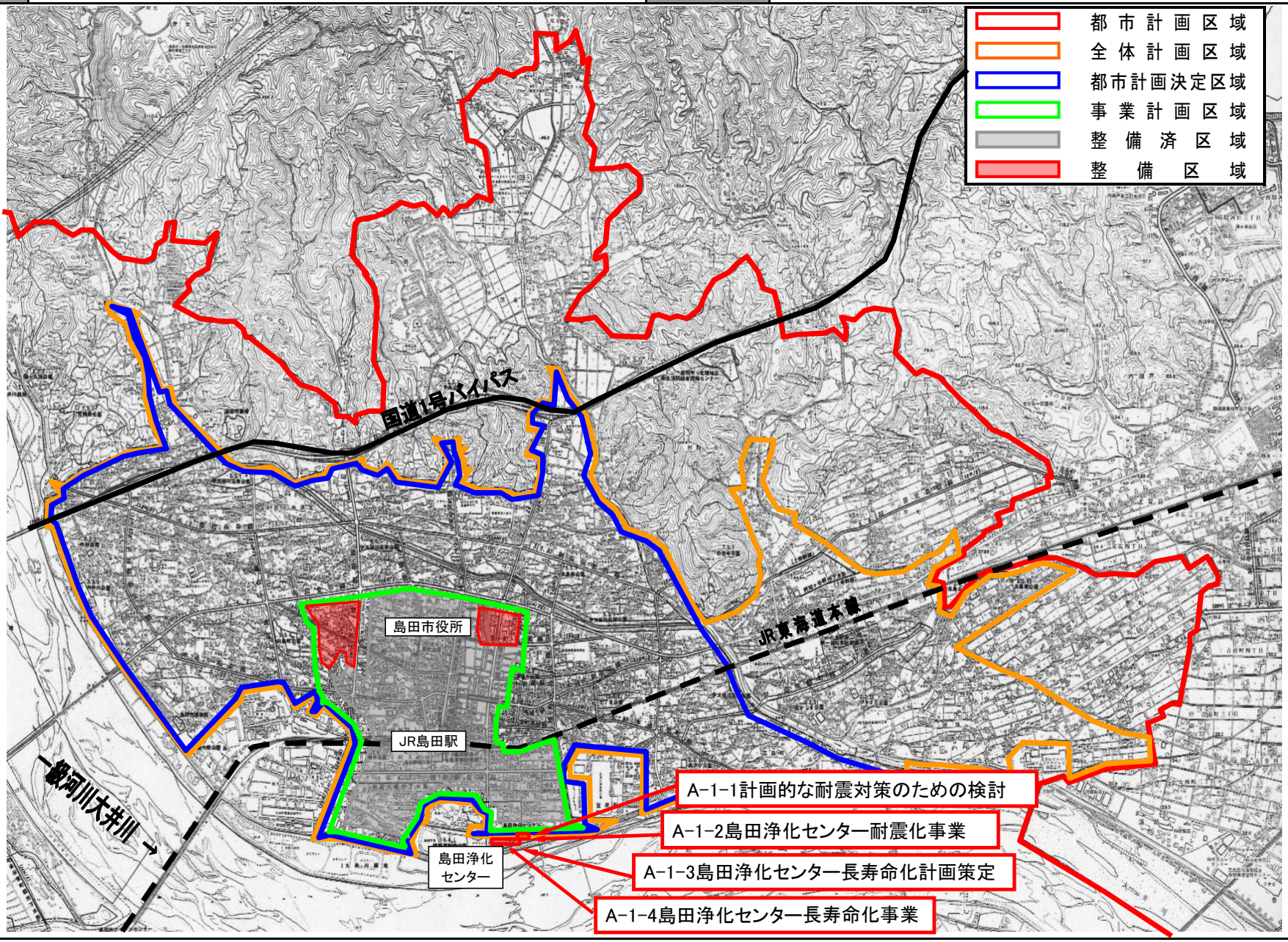
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）

３．特記事項（今後の方針等）

・今期計画で実施率を0.0%から50%に増加させた島田浄化センター施設の長寿命化事業実施率については、平成28・29年度の全体計画で実施率100.0%を達成する予定である。
・今後も、島田浄化センター施設について長寿命化計画を策定して計画的に対策を進め、効果的な安全・安心の確保、浄化能力の永続性の確保を図っていく。

（様式６）　　社会資本総合整備計画（参考図面）

計画の名称	島田市公共下水道耐震化事業（防災・安全）		
計画の期間	平成24年度　～　平成27年度　（4年間）	交付対象	島田市



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：島田市公共下水道長寿命化事業（防災・安全）

事業主体名：静岡県島田市

	チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1）上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1）地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	○
Ⅱ．計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性等	
1）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1）十分な事業効果が確認されている。	○
2）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
Ⅲ．計画の実現可能性	
⑤地元の機運	
1）まちづくりに向けた機運がある。	－
2）住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	－
⑥円滑な事業執行の環境	
1）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2）交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
3）計画について住民等との間で合意が形成されている。	－